

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月13日(金)

事務事業		教育委員会運営事務		担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	70111	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例、地方教育行政の組織及び運営に関する法律					
	小項目	4	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		教育委員会の円滑な運営を図るため、定例会や臨時会を開催する。また、委員の各種研修会への参加の調整等を行うものである。								
目的 ※何のために		教育委員会の円滑な運営を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		教育委員会教育長、委員								
手段 ※どのように		定例会・臨時会を開催する。委員の各種研修会への参加の調整等を行う。								
成果 ※何を求めるか		教育委員会に提出された議案を適切に審議する								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業	区分		款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
	一般会計	10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費		教育委員会運営事務費	6,356,790
本事業の 主な業務	・教育長日程管理								・	
	・教育委員会(定例会・臨時会)の開催								・	
	・教育委員研修参加調整業務								・	
	・教育委員への報酬支払								・	
	・請願・陳情受付及びその対応								・	
	・連合会との連絡調整、委員の研修参加調整業務								・	

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		教育委員会開催・調整委員報酬支払	教育委員会開催・調整委員報酬支払	教育委員会開催・調整委員報酬支払			
事業費	予算(現額)	6,103,000	6,150,000	7,357,000	6,282,000		
	決算額	5,412,951	5,534,655	6,356,790	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	5,412,951	5,534,655	6,356,790	6,282,000	
人件費	従事職員数(人)	1.79	1.69	1.69	1.69		
	人件費相当試算※	14,086,508	13,537,179	13,895,588	14,412,016		
総事業費試算		19,499,459	19,071,834	20,252,378	20,694,016		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	教育委員会開催数（定例会）	目標値	回	12.00	12.00	12.00				
		実績値		12.00	12.00	12.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎月第2水曜日開催 / 議事録で確認							
	実績値の算出式									
活動指標 2	教育委員会開催数（臨時会）	目標値	回							
		実績値		2.00	1.00	1.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		緊急の議案について開催するため、目標値の設定はできない / 議事録で確認							
	実績値の算出式									
成果指標 1	議案を審議できた割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00				
		実績値		100.00	100.00	100.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		すべてを審議することが望ましいため / 審議数/議案数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	予定どおりに定例会を開催し、必要に応じて臨時会を開催することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	時期を逸することなく議案を提出し、審議のうえ議決された。
			評価者 企画調整係長 竹内 祐子

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	教育委員にあらかじめ議案書を配付し内容を確認してもらうことにより、会議の円滑な進行に努めている。 今後はICTの活用を検討し、より深い議論の促進及び、より一層効率的な会議の進行を図る。
			評価者 企画調整係長 竹内 祐子